

2016年5月31日

民進党
代表 岡田 克也 様

労働者福祉中央協議会
(略称・中央労福協)
会長 神津 里季生



要 請 書

日頃のご活躍に敬意を表しますとともに、中央労福協が取り組む政策課題へのご支援・ご尽力に心から感謝申し上げます。

私たち中央労福協は「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、加盟団体や幅広いネットワークによる協働で、各般の課題に取り組んでまいりました。

私たちは、国連が定めた「国際協同組合年」を契機に、「共助」をベースとしつつ「公益」を担うものとして、協同組合の社会的価値を高める活動を進めています。

また、社会の持続性自体が問われる中で、格差是正と貧困解消は大きな課題です。

大学学費の高騰と家計収入の減少により、大学生の半数が何らかの「奨学金」を利用しています。数百万円の奨学金返済（借金）を背負い社会に出ても、不安定雇用や低賃金労働の拡大で「返したくても返せない」若者たちが増えています。

中央労福協では、未来を担う若者を社会全体で支えるため、アンケート調査や給付型奨学金制度の導入・拡充、貸与型奨学金制度の改善、教育費負担の軽減を求める署名活動を展開し、全国から寄せられた303万筆超の署名に応えるべく取り組みを進めています。

また、生活困窮者自立支援制度の充実をはじめ、生活困窮者への初期段階からの生活就労支援体制の全国的な整備・強化が切実に求められています。

私たちは以上の立場から、協同組合の促進、消費者政策の充実、中小企業勤労者福祉、勤労者の生活設計・保障、社会保障、くらしの安全・安心の確保等、中央労福協や協同事業団体全体で実現をめざす政策課題の要望・提言事項をまとめました。

また、大規模災害等の被災者支援と復興・再生および今後の災害対策についても、労福協関係事業団体に関する分野の課題の要望・提言事項をまとめております。

貴党におかれましては、本要望と提言を今後の政策運営や2017年度の予算編成へ向けた取り組みに反映されますよう要請いたします。